

「天橋立の管理・保全方法」につきまして、下記の組織設立の提案（素案）をさせていただきます。

全国さらには世界からサポーターを募らなければならない活動であり、NPOよりナショナルトラストを設立するのが適当かと思われませんが、ナショナルトラスト法では「土地の買収・所有」も含まれており、国の史跡に指定された天橋立には合致しないと考え、「保護・管理・運用トラスト」としての内容・ネーミング（仮称）となりました。

ただし、私はナショナルトラスト法の詳細を知らず、ネーミングはそれを避ける意味もあります。

□

提案（試案）

プリザーベーション トラスト 天橋立（仮称 / 略称：トラスト 天橋立）

創設目的 - 天橋立および周辺環境・景観の保護保全。

事業内容 - 民間・行政でトラストを組織し、区域を博物館として運用する。

運営形態 - 利用者の入場料と、支援者・支持団体・行政からの寄金・協賛金で運営する。

●天橋立とその周辺地域（栗田半島・宮津谷・大江山・加悦谷・岩滝背後・成相山・世屋高原・冠島/沓島で囲まれる範囲）を、自然環境・歴史景観を保持する特別地域、天橋立保全区域を博物館と定義し、地域環境の保全と広報、学習センターの機能を持たせる。

→ 天橋立内にセンター施設を設置し、事務局を置く。責任者・ガイドの常駐 / 料金所 / 学習室（HPをモニタで閲覧） 館内無料

→ 域内案内ガイド（有料 / 原則予約制） → 30分・1時間・2時間コース

→ 天橋立の博物館の内容のホームページを開設し、催し案内、トラストの意義、支援者募集・募金などを併せて地域外へ紹介。英語版など、外国語バージョンも併設し、海外へもアプローチ。

●環境・施設維持のために、寄金・協賛金を募る。また、回旋橋～船越を有料地域とし、小天橋と船越に環境保持協力金の料金所を設ける。

→ 高校生以上¥100? / 夏期:8:00~19:00,冬期:9:00~17:00（少客期間は無料も可?）公共交通利用者には乗り物料金に上乗せ。生活道路でもあり、地元利用者に無料パス（バッジなど）を配布し、保全協力者と位置付ける。

▼有料化の理由—ガイド・各種作業員（専門職）の有給確保のため ← 活動維持のため、有給ボランティアが必要

▼協力者の募集——ガイド・専門職・無給ボランティアの登録

- 天橋立・阿蘇海沿岸・宮津湾沿岸・加悦谷を対象区域とするレンタサイクル（有料）を運営する。

← 自然環境・歴史環境の保護意識を高め、歴史・景観探訪のため

- 事務局の構成

専任事務局長（+マネージャー） - 構成委員 - ガイド・専門職ボランティア - 無給ボランティア

以上を実現するために——

- 活動環境整備

施設の設置（センター・料金所など）

阿蘇海周回自転車道の整備

- 組織整備

体制の組織化とポリシーの徹底 ← 地元の知識（専門分野研究者）の集積

ガイド（プロとして）の養成

専門職の登録と運用方法

ボランティアの登録と組織化 → メール・メーリングリストの活用

広報活動 → インターネットで海外へもアプローチ

運営資金の確保 → 地域物産の販売 → 販売所の運営・通販の運営

—— □ ——

素案としても抜けている項目は多々ありますが、長くなりますから取り敢えずおかせていただきます。次の段階として、支援者・ボランティアとの組織化や環境保全プログラムなどの詰め、前回（2005.11.11）提案させていただきました項目などが、具体的活動へつなげると考えられます。